

インナー大会プレゼン部門 2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) カナガワダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) ユキモトゼミ
神奈川大学	経営学部	行本ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 動画 (有・無)
フリガナ) ワッツアップ	フリガナ) コバヤシシン	3	無
What's UP	小林心		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール (具体的に使用するツールを明記してください)

レーザーポインタ、

研究テーマ (発表タイトル)

What's UP～おもてなしを日常に～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

訪日外国人に日本滞在中ストレスなく過ごしてもらうために、日本人ができることはないか。この問題を解決するために、日本人のおもてなしを外国人観光客にも感じてもらいたいと考えた。そのためには、外国人へのおもてなしを日常に溶け込ませる必要がある。私たちは、この目的を軸に研究を行っている。国民ができるおもてなしは、困っている人を助けてあげること。それには外国人とコミュニケーションをとることが必須になってくる。語学力に自身のない日本人がいかにか外国人と接し、コミュニケーションをとっていけるかが鍵になってくる。そこで私たちは、気軽に外国人と関わるための手助けとなるものを開発している。その研究結果を発表する。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

現在、訪日外国人旅行者の数は右肩上がりである。東京オリンピックの開催決定やビザの緩和など様々な要因があるようだ。そして日本はこの調子で外国人観光客を増やしインバウンドを増やすことが重要になってくる。そして、オリンピックに向けさらに旅行者の数が上がることが予測されている。しかし訪日外国人観光客の中には日本に来てストレスを抱える外国人も多いようだ。外国人観光客に日本の印象を良くするためにはストレスを減らしていかなければいけない。外国人へのアンケートで、無料 Wi-Fi、コミュニケーション、多言語表示の順で困ったことが挙げられている。この中から、コミュニケーションが解決すれば残りの問題も解決で

きると推測した。

3. 研究テーマの課題

私たちはコミュニケーションという点にフォーカスして研究を進めた。現状で外国人に道案内などで話しかけられたことがある割合が 48.7%いる。その中の 6.5%はちゃんと対応できずに逃げたという結果が出ている。株式会社 J INNOVATIONS さんの行なっている Japan Local Body(JLB) という外国人に向け道案内のボランティア団体がある。こちらの団体は、語学力関係なく外国人と触れ合いたいと思っている人を有志で募集し渋谷、原宿を中心に活動している団体である。この活動は私たちの考える日本人のおもてなしを外国人にも感じてもらえと思った。しかし、時間や場所の制約がある中で外国人へのおもてなしを日常に広めることは容易ではない。場所や時間などの制限なく「おもてなし」の活動を広めることこそ我々の真の課題である。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

JLB の活動など外国人へのおもてなしをもっと日本人に身近に感じてもらうために、What's UP というサイトを立ち上げる(共同開発)。サイトでは外国人とコミュニケーションをとった体験談を投稿できる。そこで成功体験はシェアし、失敗体験に関してはフィードバックを行う。

他には、既存のボランティア団体や活動をしている人の情報も載せることで、外国人とコミュニケーションを取りたいと思っている人と団体を繋げる。JLB の活動範囲、参加人数を増やすとともに JLB を超えて外国人へのおもてなしを出来る人を増やしていく。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

横浜駅観光案内所への受け入れ体制の現状を聞き取り調査

神奈川県庁国際観光課へ受け入れ体制の聞き取り調査

6. 結果や今後の取り組み

神奈川県への JLB の招致

What's UP のサイト開発を進める

7. 参考文献

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会・東京経済大学大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経 BP マーケティング社様に作製していただく大会結果 HP に本企画シートは掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、

A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HP などに発表されていない)ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、提出してください